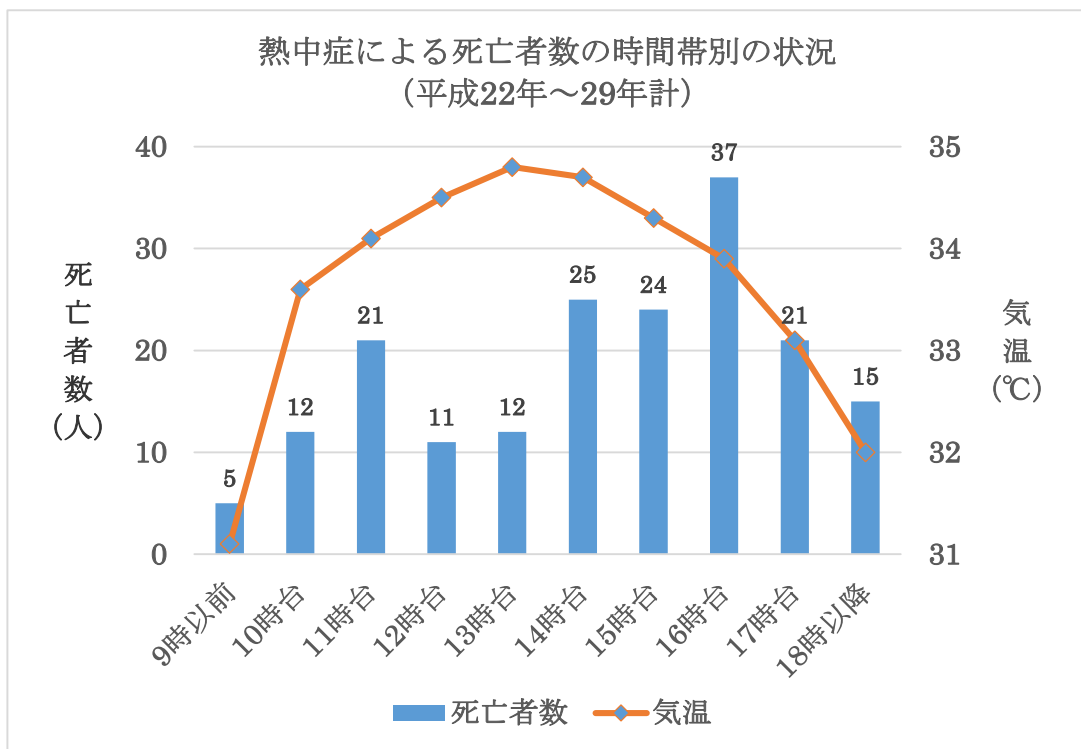


## 熱中症による死亡者数の時間帯別状況と休憩の必要性

### 環境・健康

下記の図に、厚生労働省が発表した資料を基に作成した熱中症による死亡者数の時間帯別の状況（平成22年～29年計）を示しました。なお、気温は日中が晴天で気温が高い4日の平均気温（東京、2010年）を示しています。

熱中症による死亡者数は、午前では11時台がピークとなり、午後では16時台がピークとなっています。また、気温が最も高くなる13時台の死亡者数が12時台（一般に昼休憩時間帯）と同程度と少なくなっています。休業4日以上 of 疾病者でも同様の結果となっています。この結果から、熱中症の予防上、適宜休憩時間を取り、水分・塩分を補給することの必要性がうかがえます。



### kes サポート

課 題	kes サポート
温熱環境の調査	作業環境測定
衛生診断、リスクアセスメント	作業環境測定結果等に基づく衛生診断、リスクアセスメントの実施
衛生意識の向上	労働衛生教育